

平成 24 年（2012 年） 2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（1 日目）

平成 24 年 2 月 29 日（水）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	野 原 嘉 孝 (公 明 党)	1 税制改正の 影響について	税制改正に伴い、年少扶養控除が廃止され、さまざまな影響が出てくるが、特に所得税と市県民税における市民への負担はどうなるのか
		2 マチグー の防災対策に ついて	(1) 平和通り商店街や栄町市場など、マチグーにおける防災計画、避難訓練等はどうなっているか伺う (2) 平和通りから希望ヶ丘公園へ接続する避難経路としても重要な通路の整備状況について伺う
		3 離島の子ど もたちの支援 について	本市は周辺離島の振興に寄与する連携事業を計画している。以下伺う (1) 本島内の高校における学生寮の設置状況について (2) 県、市、離島村が協力し、離島の子どもたちへの寮として、民間アパートを借り上げることが可能かどうか
		4 道路の管理 について	(1) 新都心から安里、牧志へ抜ける県道251号線において、歩道橋そばの信号機が撤去されたが、地域住民との合意形成はどのように取られたのか伺う (2) 同道路の陸橋周辺の落書きへの対応は今後どうしていくのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 2 月 29 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	下 地 敏 男 (社 社 連 合)	1 平和行政について 2 平成24年度 一般会計予算 について 3 古島団地問 題について 4 鳥獣保護法 の基本指針に ついて	(1) 対馬丸記念館は 2004 年 8 月 22 日開館し、8 年目を迎えている。同館はこれまで県内・県外・本市の児童・生徒に平和と命の尊さを伝え続けている。以下何う ① 平成 23 年度の記念館での平和学習を行った市内小・中学校数及び児童・生徒数 ② 学校が団体で取り組む場合、入館料の負担はどのようになっているか (2) 沖縄戦の戦後処理として戦没者の遺骨を遺族の元へ返すために、遺族の DNA 鑑定を関係機関と連携し取り組むことについての見解 平成 24 年度一般会計予算額は、1,256 億 2,300 万円で、前年度に比べ 14 億 7,300 万円、率にして 1.2%の増となっている。第 6 款農林水産業費の減額、第 9 款消防費の減額、第 10 款教育費の減額について見解を何う 古島団地は平成 20 年度をめぐりに再開発し住民を優先的に入居させる協定書をパークレー社と結んでいる 同団地の建物劣化はひどく、一刻も早く再開発に着手しなければならない。このような状況の中、本市も一員である 4 者協議会の解決に向けた対応はどうなっているか見解を何う 環境省は 2012 年 4 月からメジロの捕獲・飼育を原則禁止する方針である。同法が施行されると本市はもとより県内のメジロの飼育や鳴き声を競う文化が失われることになる。本市のメジロの飼育は自然環境保全・鳥獣保護法に基づき適正に飼養されているので、これまでの許可でよいのではないか。当局の見解を何う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 交通安全対策について 6 市民会館跡地利用について	小禄赤嶺2丁目付近の交差点は交通事故が多発している。地域住民は、頻繁に発生する事故防止に信号機の設置を強く求めている。その対策について当局の見解を伺う 現在の中央図書館・公民館は真和志地域の生涯学習の拠点になっており、今後も整備・充実を進めなければならないが老朽化も著しい。そこで現市民会館移転後に中央図書館・公民館の建設を進めたらどうか。教育委員会の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 2 月 29 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	屋 良 栄 作 (自民・無所属連合)	1 那覇市暴力 団排除条例に ついて	同条例制定の趣旨は理解できる。しかし法律上 善意の市民（事業者）が不利益をこうむることが あってはならないし、そのような事態が懸念され る。当局の見解及び対応方について伺う
		2 雇用政策に ついて（ＩＴ 分野）	本員が昨年９月定例会で取り上げた「ＩＴ産業 の多様なニーズに対応する人材育成事業」通称 「ＩＴアドミッション・オフィス就労サポート事 業」のその後の進捗状況について伺う。また、本 事業は次年度で終了となるが、2013年度以降も継 続すべき良質の事業であると考ええる。当局の見解 を伺う
		3 水産行政に ついて	次年度の予算中、泊魚市場の改修とあるが、こ れは本市が県内一のマグロの生産・消費の一大拠 点である泊魚市場を今後も守り立てていく決意 のあらわれと受け取ってよいか伺う
		4 前島小学童 クラブ設立に ついて	現在、前島小学校で学童クラブ設立に向けての 動きが加速されており、設立されると思われる が、本市としてのフォローはどうなっているか。 また、久茂地小と統廃合が実行された際にはど うのような問題点が生じると考えられるか。その際 のフォローはするのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 2 月 29 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 施政方針について 2 母子生活支援センター「さくら」について	(1) 「新総合庁舎は免震構造を採用しておりますので、震災時には復旧・復興にあたる災害対策の拠点として、市民の安心・安全な暮らしを守ります。」とあるが、防災拠点としての機能について何う (2) 「自然エネルギーに対する社会的ニーズの高まりを受け、住宅用太陽光発電システムに対する助成に加えて、新たに太陽熱利用システムに対する助成を開始します。」とあるが、内容について何う (3) 「市長公用車を電気自動車へ更新するとともに、新総合庁舎には、電気自動車の急速充電器を設置して、環境にやさしい電気自動車の普及を推進します。」とあるが、今後の取り組みについて何う (4) 「小中学生のサッカー、あるいはグランドゴルフ等で活用できるよう、旧最終処分場跡地を多目的広場として整備いたします。」とあるが、多目的広場の整備計画について何う 母子生活支援センター「さくら」は、入所している母子生活者の自立のためには、重要である。昨年 4 月に那覇市母子寡婦福祉会が指定管理者（5年間）として選定されているが、利用状況について以下何う (1) 施設は、20 部屋利用できるが、現在何部屋利用しているのか (2) 母子家庭の児童を預かり、一般からの一時預かり保育も実施しているが、現況について 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 2 月 29 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 防災行政について 2 文化行政について 3 保育行政について 4 福祉行政について 5 教育行政について	大津波警報や避難指示など災害・避難情報を市民の携帯電話に一斉メール配信する防災メールがある。東日本大震災においてはその防災メールが機能しなかったという事例があるが、実態はどうだったのか。また、本市の防災メールはいざという時、つまり大地震が発生し大津波警報を発信する時、十分機能するのか伺う 本市は多数の絵画や陶器等の芸術品を所有しているが、その所蔵状況と市民への公開はどのようにしているのか、文化振興課、博物館、伝統工芸館それぞれ伺う 平成 23 年 3 月に厚生労働省から「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」が発表されているが、それを踏まえて本市ではどのように対応していくのか伺う 認知症の奥さんと外出時にトイレに付き添って一緒に女子トイレに入っていく際、介護中であることを周囲に知らせるネームプレートみたいな物があると助かると思うが、対応できないか伺う (1) 武道必修化について ① 平成24年度から中学校で武道が必修になるがその意義、そしてそれぞれの武道の指導者は確保されているのか伺う ② 全国では特に柔道の種目での事故防止に向けた、指導者研修の充実と安全対策に取り組んでいる自治体が増えているが、本市の取り組みを伺う (2) 平成24年度から中学校の新学習指導要領全面実施に伴い、授業時数の確保が課題になっているが、本市ではどのようなになっているのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 脱法ドラッグが若者を中心に乱用が広がっていることが懸念されている。このような中、国の薬物乱用防止キャラバンカーの活動が事業仕分けで、沖縄と北海道で廃止になってしまったことは大変残念である。薬物乱用の恐ろしさを子どもたちに教えていくため、教育委員会ではどのように取り組んでいくのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成24年2月29日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 平和行政について 2 東日本大震災の教訓と消防行政について 3 農連市場地区再開発について 4 久茂地小学校・前島小学校の統廃合計画について	沖縄県は、本市の首里城公園近くにある旧日本軍沖縄守備隊・第32軍司令部壕の第1坑道入り口付近に設置予定の司令部壕説明板で、「第32軍司令部壕説明板設置検討委員会」がまとめた説明文から、「慰安婦」という文言と、日本軍による住民虐殺に関する記述を削除することを決めた 「第32軍司令部壕説明板設置検討委員会」の軽視であり、沖縄戦の実相をゆがめるもので言語道断である。旧日本軍沖縄守備隊・第32軍司令部壕の所在市長としての見解を問う 東日本大震災の教訓は、防災の中心的役割を担うのが消防隊であり、災害に備えて消防力を強化しなくてはならないことであった。那覇市では昼間人口の増加など、市民人口をはるかに超える状況があるが、那覇市の消防士の国指針による必要数と現在の配置数と割合、不足人数は何人か。現在の救急搬送の実態はどうなっているのかを問う また、中核市を目指す那覇市として、災害や事故が起こった時、責任を持って命を守れる体制となっているのか、現状と見解を問う 農連市場地区再開発事業の内容と進捗状況について問う。この事業が住民本位の事業として成り立つように、那覇市は県と協議し、公共的施設を導入するなど事業計画が実現できるように、県と対応すべきではないか。見解を問う 1月29日の久茂地小学校100周年記念式典は、卒業生や在校生、地域住民全体で、地域の拠点となる重要な役割を担う学校をこれからも110年、200年と存続させたいとの願いを込めた素晴らしい式典であった。式典では市長も教育長も、久茂地小学校の素晴らしさを認めていた

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(1) これまでの議会でも、学校統廃合は住民の合意が得られていないことは明白である。それにも関わらず、市長は施政方針で学校統廃合を自ら強行する姿勢を強調している。市長の進める市民との協働という施政方針に反しているのではないか。見解を問う (2) 地域住民やPTA、学校教員も参加して「統合準備協議会」が行われる。住民やPTAが参加する決断をしたのは、この協議会の中で既存のそれぞれの小学校が地域と子どもにとって、どれほど重要なことかを再検証・再協議する場としたいとの思いからである。那覇市は強行に進めることはやめ、市民の声をしっかりと取り入れ、学校統廃合の白紙撤回も協議する会とすべきである。見解を問う
		5 老朽化校舎の改善について	若狭小学校における校舎等について、劣化が激しく建物崩落や落下の可能性が高い現状だと建築専門家からすぐに使用中止と建物の周りを囲み、子どもたちの安全確保をすべきだとの意見が出ている。現状で、子どもたちの安全性は確保できるのか、早急に調査し、対策を取るべきである。見解を問う
		6 幼稚園教育行政について	幼稚園では、預かり保育を行うなかでも、幼稚園教諭へ負担が大きいことを昨年の12月定例会で明らかにし、支援員やヘルパーの増員を求めてきた現在の幼稚園教諭の定数と、配置状況（正規・非正規）はどうなっているのか。現在、幼稚園教諭の臨時職員を募集しているが、応募状況はどうなっているのか。 必要人数を確保して、幼稚園教諭の多忙化を解消し、安心安全な幼稚園教育をすべきである。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 2 月 29 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	渡久地 政 作 (自民党新風会)	1 緑化行政について 2 観光行政について	平成 24 年度施政方針において「地球環境への配慮」の中で、屋上・壁面緑化について助成率等、事業展開を発展的に再考するとあるが、以下について伺う (1) これまでの事業実績 (2) 助成の対象となる施設、また、助成する額について (3) 今後の取り組みはどのようなになっているか 新しい那覇の顔として「さいおんスクエア」も完成し、中心市街地のにぎわい、活性化がさらに求められる。県外のみならず、外国からの入客数も今後見込める中、本市の取り組みとして以下について伺う (1) 県外・国外からの 65 隻ものクルーズ船の寄港が見込まれ、受入態勢をさらに充実させるとあるが、具体的にどのような取り組みか見解を伺う (2) 以前、本員が議会で提案した「夜市」の導入について、商店街・通り会の方と意見交換等をしたことはないのか。また、本市としての見解はどうか 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 24 年 2 月 29 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	唐 真 弘 安 (自民・無所属連合)	1 交通行政について 2 読売巨人軍 那覇キャンプ について 3 那覇市暴力 団排除条例に ついて	オートバイ駐輪場・街角駐輪場について 那覇市内のオートバイ駐輪場設置については 本員はこれまでに代表質問や個人質問で何回か 取り上げてきた。いずれも当局の答弁は前向きに 取り組んでいきたい旨の内容であった。当局とし ては、これまでにどのような取り組みをして、今 後どのように取り組んでいくつもりか伺う (1) 読売巨人軍春季キャンプでの経済効果は どの程度見込むのか。銀行が発表している経 済効果 85 億円は、私たち市民はどこで実感 することができるのか伺う (2) 読売巨人軍目当ての那覇市訪問者の多い このチャンスを本市経済の活性化にどう活 かすのか伺う (1) 県条例との違いは何か伺う (2) 県条例と重複して条例制定する意義は何 か伺う (3) 県条例とあわせて効果的な運用を図るよ う積極的に P R したらどうか伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（１日目）

平成24年2月29日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	宮 里 光 雄 (改革クラブ)	久茂地児童館 において予定さ れていた雪行事 の中止について	(1) 中止に至る経過について伺う (2) 今後の開催予定について見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長